受付番号 （役場記入欄）	

被災証明書交付申請書

（あて先）白鷹町長　　〇〇　〇〇　殿　　申請日　〇〇　年　〇〇　月　〇〇　日

申請者	住　所　白鷹町大字荒砥甲833 電話番号　0238－85－〇〇〇〇
	（現在の連絡先） 白鷹町大字荒砥乙〇〇〇 電話番号　090－〇〇〇〇－〇〇〇〇
	（ふりがな）　しら　たか　た　ろう 氏　名　白　鷹　太　郎
	被災物件との関係　☑所有者　☐同一世帯員　☐代理人（　　） ☐使用者　※代理人の場合は、委任状と身分証明書が必要
被災所在地	山形県西置賜郡白鷹町大字　荒砥甲833
被災原因	〇〇〇〇　年　〇〇　月　〇〇　日　の大雨　による
被災物件	☐構造物（非住家）　☑車両　（車種車名：〇〇〇　標識番号：山形　あ　〇〇〇〇　） ☐家財　☐その他（　　）

住家とは、現実に居住（世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。）のために使用している建物のことをいいます（被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家）。

被災状況	大雨により車両が水没し、エンジンが作動しなくなった。		
写真判定による同意	持参いただいた写真での被災証明に同意する場合 ☑ 写真判定での被災証明に同意します。		
被災証明書の使用目的	保険会社に提出する　ため	罹災証明書の必要枚数	1　枚
被災証明書の交付方法	☐ 郵送（住所：　　） （宛先：　　） ☐ 窓口 ☑ 避難所（　荒砥地区コミュニティセンター　）		

・この証明は、民事上の権利義務関係に効力を有するものではありません。
・記入上の留意点（※）は、裏面を参照してください。

（役場記入欄）

申請者本人確認	☐マイナンバーカード　☐その他（　　）
添付書類	☐被害状況の写真　☐位置図　☐その他（　　）

記入上の留意点

※1　証明書には、罹災証明書と被災証明書の2種類があります。
　罹災証明書は、災害により被害を受けた家屋（住家、事務所、店舗等）について「被害の程度を証明する書面です。なお、門扉、塀、カーポート等、家屋でない構造物、付帯設備は証明の対象外となります。
　被災証明書は、災害により家屋以外の不動産又は動産（家財や自動車など）に被害を生じた旨の申請を受け付けたことを証明する書面です。

※2　申請者は、申請時に本人であることが確認できるものを提示し、〔申請者〕欄に住所・氏名（法人の場合は代表者の職・氏名）・電話番号、連絡先が異なる場合は現在の連絡先を記入してください。
　代理人の場合は、委任状を提出し、上記〔申請者〕欄に住所・氏名（法人の場合は代表者の職・氏名）・連絡先・申請者との関係を記入してください。
　ただし、代理人が住家等の関係者の配偶者、同居親族若しくは血族二親等以内の親族の場合は、承諾書不要です。

※3 「被災所在地」欄には、被害のあった建物の住所（アパートなどの建物名称等も含む。）を記入ししてください。

※4 「被災原因」欄には、被災又は被災したと思われる日付及び理由について、次の例示のように記入してください。
例1　理由：「令和〇〇年〇〇月〇〇日の豪雪」による
例2　理由：「令和〇〇年〇〇月〇〇日に発生した地震」による
例3　理由：「令和〇〇年〇〇月〇〇日に台風〇〇号の豪雨」による

※4 「被災物件」欄には、構造物（非住家）、車両、家財、その他のどれに当たるか、該当する項目にレ点を記入してください。また、車両の場合は、車種車名と標識番号も併せて記入してください。

※5 「被災状況」欄には、被災した内容をできる限り詳細かつ具体的に記入してください。
例1 「豪雪によりカーポートの屋根の軒出部分が折れ曲がった」
例2 「水害により車両が水没し、エンジンがかからなくなった。」

※6　持参いただいた写真で状況確認を行うため、現地調査は行いません。

※7 「被災証明書の利用目的及び必要枚数」欄には、被災証明書を使用する目的（公的支援、税の減免など）及び被災証明書の必要枚数を記入してください。